

第1回スロベニア 安全対策連絡協議会

2013年9月27日 17:00～

於：在スロベニア日本国大使館

安全対策連絡協議会 会員

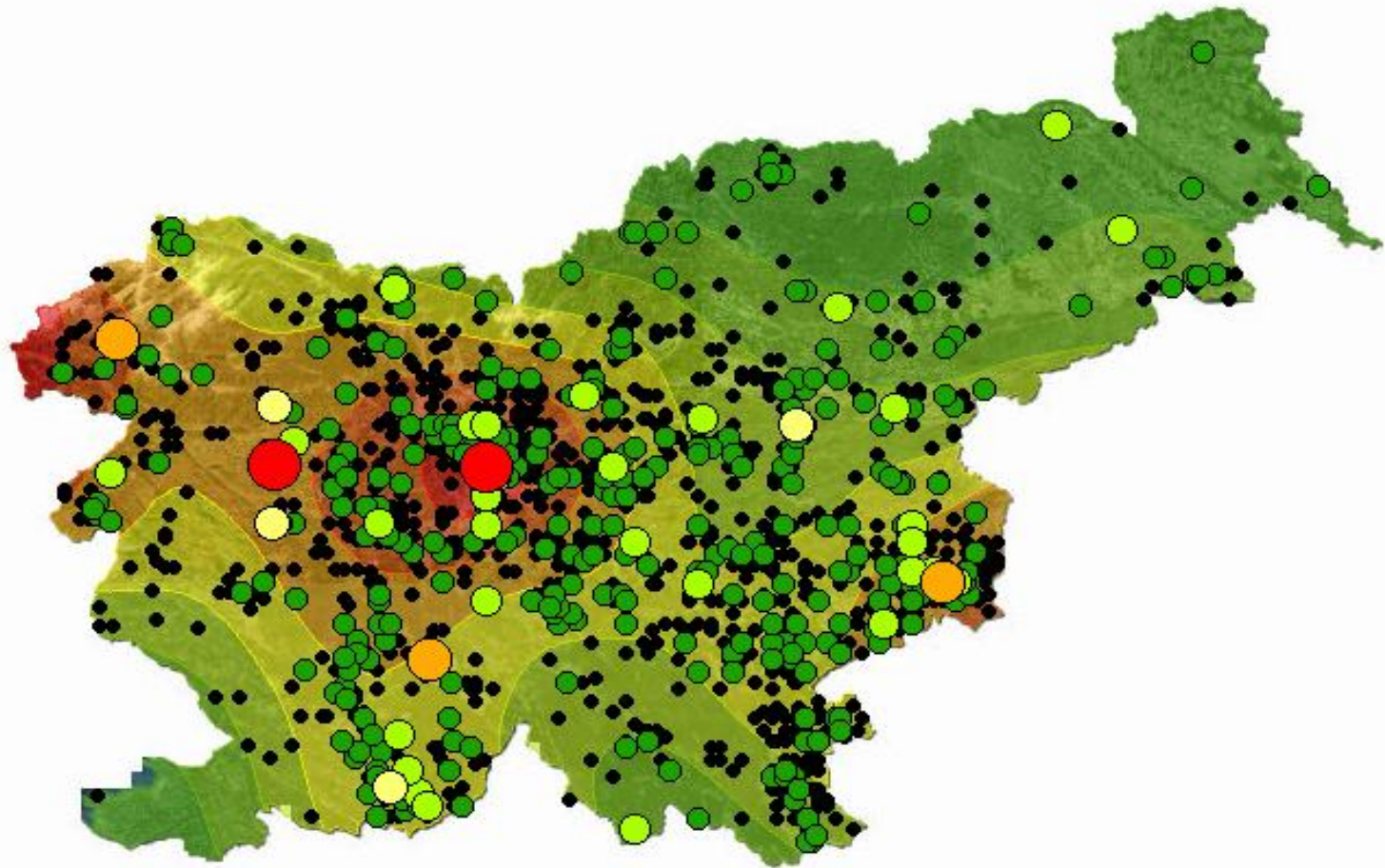
1. 在留邦人の方々

- 「緊急連絡網」における上位連絡者の方々
- 旅行関係業界の方々
- 邦人企業の代表の方々

2. 大使館の代表

3. その他

スロベニアにおける地震発生及び危険度



安全対策

1. 現状の安全対策

- 「緊急連絡網」の整備
- 大使館による「現地対策本部」の設置

2. 追加検討事項

現地対策本部事務所設置場所



現地対策本部設置順位

- 1.日本大使館
- 2.大使公邸
- 3.ホテル・スロン内
- 4.ホテル・ウニオン内

刑法犯認知件数(2012年中)

* スロベニア 89, 236件 (81, 917件:2008年)

* 日本 1, 382, 121件 (1, 818, 023件:2008年)

* 単純に人口比で計算すると、

* スロベニアの犯罪発生率は約3.2倍

スロベニア主要犯罪統計

犯罪名	件数			備考
	2013年1月～6月	2012年1月～6月	2012年中	
すり・置き引き等	16,897	15,506	30,956	
ひったくり	435	420	816	
空き巣	8,236	7,095	13,759	
自動車盗	318	287	520	
殺人(過失含む)	20	33	44	
強盗	253	320	471	
強姦	32	32	58	
誘拐	2	3	4	
詐欺	2,173	1,920	3,304	

顕著な情勢

2013年1～6月中の前年同時期比

- ・詐欺等の経済犯罪が約50%増で、その損害額も45%増
- ・組織犯罪摘発が約18%増
- ・コンピューター犯罪が約200%増
- ・シェンゲンボーダーでの不法入国事案が約65%増、不法滞在が15%増
- ・ドメスティックバイオレンス関連が約21%増
- ・少年犯罪が約6%減

- ・道路交通違反が約34%増
- ・交通死亡事故数が約22%増